

みての



永平寺町議会
だより



直球勝負!

第77号 INDEX

令和7年2月7日発行

特集 決算提言 P4~9

そこが聞きたい!

議員12人が一般質問 P15~19

議会だよりは
こちらからも
ご覧いただけます▶



永平寺町議会
facebook

永平寺町議会

検索



富山県方面へ行政視察に行きました

総産建
務業設
常任委員会

11月20～21日に実施した行政視察内容は以下のとおりです。

1 再生可能エネルギーの活用

(黒部市:一般社団法人でんき宇奈月)
電気自動車の運行、小水力発電、地熱の活用など。住民への見える化など環境意識の醸成が必要とのこと。



黒部市

2 コンパクトシティ化について

(富山市役所)
公共交通再編、市街地の活性化など。約20年の取り組みに住民の7割の支持が得られているとのこと。



富山市役所

3 デマンド交通運行について

(小矢部市役所)
4月より運行を開始したオンデマンド交通の運営方法、経緯など。従来方法(市営バス)との棲み分け、車両などの運用など1年間実証走行を経ながら検証したとのこと。利用者からは概ね好評だが、スポンサー集めなどが今後の課題として挙げられるそうです。



小矢部市役所

年間テーマに沿った協議や研修会を開催しました

教民
育生
常任委員会

決算認定にかかる決議(案)及び事務事業評価提言の検討(特集ページ参照)

次年度年間テーマ

次年度年間テーマの検討と内容(方向性)を協議し決定した。

1 町の福祉行政(社協も含めて) 長岡・金元・齋藤・上田

社協・福祉保健課と懇談会を実施し当町の現状の把握と課題を抽出し方向性・改善を検討する。

2 給食・幼保の現状 清水紀・松川・楠・上田

給食・幼保の現状を現場視察等で把握し、課題と方向性を模索する。

3 地域の担い手不足 楠・金元・齋藤・松川

社会教育の現状と課題を把握し、なり手・担い手不足や若い世代の地域活動参画について検討と方向性を模索する。



新年議長挨拶

永平寺町議会議長

酒井圭治

新年あけましておめでとございます。年頭にあたり、町民の皆様には慎んでごあいさつを申し上げます。昨年は、未曾有の大災害となった能登大震災の年明けで始まり、さらに9月には能登豪雨災害と度重なる甚大な災害が発生するという、自然災害の先の見えない不安定な一年でした。このような中でも、私たちは多くのことを学ぶことになりました。まず、被災者の皆様にとっては、人と人の支え合い、絆の大切さが最も大切なことのひとつであるという事です。そして、被災地の動きを見ると、いざという時に地元自治体がしっかり機能することが本当に大切であることを痛感いたしました。今もなお、住み慣れた故郷を離れた避難生活や仮設住宅での生活を余儀なくされている方々の心情を思うと心が痛みますが、復興に向け必死に立ちあがり生活されている被災地の方々に、改めて復興に向けてのエールを贈りたいと思います。さて、永平寺町では本年2月には、合併後の永平寺町の誕生から青年期となる20年を迎えることとなります。今もなお、教育、福祉、経済、防災対策、行財政改革など、多くの課題が山積してはいますが、議会としても各議員がその役割の重要性を再認識し、住民の皆様と寄り添い、地域での話し合いを深め、地域の実情に合った政策が進められるよう、共に歩みたいと考えています。つきましては、一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

次回定例会は

2月25日(火)
開催予定

議場で傍聴できます。
ぜひお越しください!



議会HP



役場本庁舎3階までお上がりください。エレベーターもごさいます。事前申込不要!

※3月議会日程の配布が一般質問の都合で各戸配布出来ないのホームページ等でご確認ください。

「つなげよう！ 予算編成へ」 だから今、議会は町に提言する

提言



直球勝負!

決算
事務事業評価



令和6年度事務事業における提言 (令和6年度の事業から各常任委員会が審議しての提言)

総務産業建設常任委員会

- **辺地対策事業債、過疎対策事業債活用事業**
本事業については、ハード面、ソフト面共に適正に進められている。今後も引き続き、辺地、過疎地域の活性化に向けて活用されたい。
- **えい坊館運営管理事業**
来年度以降の運営に当たっては、今回得られたデータを利用し、現実的な方向性を示すこと。今後もデータを重ね、専門家を入れた検証作業を行ってほしい。
- **インバウンド受入環境整備事業**
本事業は、もっと早く事業完了すること。インバウンドを呼び込むには、SNS等の情報発信が要である。情報発信に力点を置き、早期に実施すること。

教育民生常任委員会

- **文化芸術振興事業**
この事業の成果として何を重視しているのか目的を明確にすべき。
住民のニーズを的確にとらえ来年にどう繋げていくかを意識すべきだ。
文化芸術の分野に触れる、という意味では、小中学校の生徒にも機会を与えるべきではないか。学校教育課で別に予算を設ける事も検討すべき。
- **特定健康診査事業、人間ドック事業、健康づくり事業
(元気長生き健康づくり事業、健康増進事業)**
町民の健康増進には福祉保健課と住民税務課が連携協力して推進することが不可欠であり、「健康寿命の延伸」に更なる体制強化を望む。

大きく変化する時代に対応するため、議会は提言し続けます。
決算で終わらせない。次は予算へ。

令和5年度決算認定に係る決議 (令和5年度の決算を審議して提言)

- ①地域おこし協力隊が任期途中で辞された。この制度は、任期3年後の定着できるかどうかポイントである。庁内あるいは関連団体に就いた協力隊と十分コミュニケーションを図り、定住化に努めること。
- ②決算全般において電気代の高騰で需用費が伸びている状況があった。節電については様々な方法で努力していることは認めるが、更なるきめ細かな対策を講じ節電に努めること。
- ③防犯カメラの設置補助は、申請に対する実績が少なかった。プライバシーや維持費の問題があるが、昨今の犯罪の多発化を考えると、防犯カメラの設置は地域の治安に欠かせない。個人への補助も含め、設置拡大を推進すること。
- ④国の動向を敏感に情報収集すると共に、上下水道管の地中の状況を調査し耐震化計画づくりにとにかかると必要がある。
- ⑤マイナンバーカードは交付率83.6%であり、未加入者や保険証を紐づけしていない人が見受けられる。その人たちの現状を把握して個人に向き合った対応をしていただきたい。
- ⑥保育士や学校給食員の人手不足が理事者から答弁されている。人手不足は今後ますます拡大していくことが予想されることから早めに対処を検討して進めること。
- ⑦社会教育および地域づくりは人のつながりが基本である。住民活動への補助事業等に不用額も見られるが、コロナ禍が収束した今、住民のつながりや活動を活発化させるための事業推進を図ること。
- ⑧町は福祉事業を委託している。コロナ禍で福祉事業所は規模を縮小した。福祉事業所が健全経営になるように支援すること。また、委託事業については積算根拠を示すこと。



学校給食管理運営諸経費

事業費 1億2712万円

温かい給食は当たり前ではない事を、大人になって初めて知りました。これからも美味しい給食が続いて欲しいです。

給食は歳の差があっても、兄妹共通の話題です。夕飯の食卓まで盛り上げてくれています。

松岡地区
山口さん



議会の視点



人手不足は様々な解決策が存在するが、一過性のものでなく、新しい町の魅力となるよう広い視野で慎重に選択して欲しい。

地域おこし協力隊事業

事業費 579万円

地域おこし協力隊隊員の方と、いつも和気あいあいと一緒に楽しく仕事をしています。



永平寺地区
田嶋さん



議会の視点



地域おこし協力隊がより活動しやすいように、行政は地域の協力体勢の強化に努められたい。

地域づくり推進事業

事業費 196万円

地域の有志や各種団体がアイデアやノウハウを持ち寄り、地域活性化に励んでいます。



秋浪漫実行委員長
永平寺地区 渡辺さん



議会の視点



事業例の分かる住民への情報発信ツールを充実させ、社会教育や地域づくりをより活性化させて欲しい。

防犯カメラ設置補助

事業費 30万円

初めに頼るのは防犯カメラなので、各地区につけるのはありがたい。



御陵駐在所
渡辺巡査長

議会の視点



プライバシーの問題もあったので、令和5年度当時は設置が頭打ちになったようだ。昨今の治安悪化も考慮して、設置希望には補助出来るような仕組みを期待したい。

令和6年はミュージカル



文化芸術振興事業
(親子で楽しめるミュージカル公演)

事業費 **96万円**



令和5年は落語

初めてミュージカルを観ました。
はじめて観たので本当に面白かったです。

松岡地区
宮崎さん



議会の視点



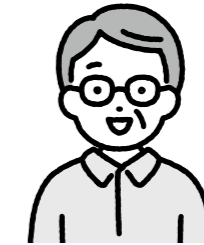
より多くの住民に鑑賞してもらえるよう、来場いただいた方よりも、むしろ来場しなかった方への聞き取りを行って欲しい。

えい坊館管理運営事業

事業費 **703万円**



雰囲気良く、900円のランチはとてもおいしいので満足している。毎日外食しているが、こんなに安くておいしい店には他にはない。ランチの営業日が週に3日間だけなので、営業日を増やしてほしい。



松岡地区
常連客

議会の視点



7月よりランチの提供を始めたが、利用実績は見込みを下回る状況にある。試行錯誤をして、町民が利用しやすい施設にしてほしい。

健康づくり事業(健康増進事業)

事業費 **746万円**



対象者にあった勧奨はがきは、その人に気づきを感じさせるのではないかと。受診に対する気持ちをくすぐる対応と感じた。

将来の自身のため、夫と共に受診していきたい。

健康寿命の延伸に一步踏み出せたらいいね。

上志比地区
安部さん



議会の視点



健康寿命を維持する為には、毎年の健康診断受診が必須。更なる受診向上に努めて欲しい。

デマンド型交通促進事業

事業費 **399万円**



幸せ運ぶ近助タクシー。
志比北・鳴鹿山鹿地区の近助タクシーが新しいの車両になりました。
10人の地元ドライバーが新しい車両で幸せを運ぶ近助タクシーを目指します。

近助タクシードライバー
石田さん



議会の視点



地域の移動課題の解決のため、令和元年度から地域住民がドライバーを担うデマンドタクシーの運行を始めた。運行開始から5年が経過することから運行の安全性の確保と利用者の快適性向上のため、車両を更新した。

周辺市町の「子どもの遊び場」を見てきました

永平寺町でも子どもの遊び場を整備することになり、既に整備済みの周辺市町を視察しました。内容は以下のとおりです。



あわら市

芦原温泉駅直結ビル内観光案内施設に併設されていた。滑り台やボルダリング等の遊具が整備されていた。



池田町

木工体験施設跡に設置されていた。立体迷路や木材加工品等の遊具が整備されていた。



南越前町

南条サービスエリア道の駅ビル内に設置されていた。滑り台やボルダリング等遊具の他、洗面所も整備されていた。

なお、町ではこども家庭センターを保健師が常駐する翠荘に設置し、同施設の2階ホールに子どもの遊び場を整備する予定です。

令和6年 第7回定例会報告

令和6年第7回定例会は、12月2日（月）から12月17日（火）に開催されました。審議された内容は、次のとおりです。

第7回定例会議案

議案第79号 令和6年度一般会計補正予算について 2億3117万6000円増額 財政調整基金に積み立て 1億6600万円等	可決	議案第85号 福井県市町総合事務組合規約の変更について 別表第一、第二の「越前三国競艇企業団」を「越前三国ボートレース企業団」に改める	可決
議案第80号 令和6年度国民健康保険事業特別会計補正予算について 7万4000円増額 郵便料改定に伴う不足が見込まれることから補正	可決	議案第86号 一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について 人事院勧告による改正に準じて月例給及び特別給の引き上げに伴う改正	可決
議案第81号 令和6年度後期高齢者医療特別会計補正予算について 4万4000円増額 郵便料改定に伴う不足が見込まれることから補正	可決	議案第87号 令和6年度一般会計補正予算について 6244万5000円増額 人件費 5353万8000円等	可決
議案第82号 令和6年度介護保険特別会計補正予算について 9562万7000円増額 介護給付費等の精算による返還金 9362万3000円等	可決	議案第88号 令和6年度介護保険特別会計補正予算について 61万4000円増額 人件費	可決
議案第83号 令和6年度町立在宅訪問診療所特別会計補正予算について 61万3000円増額 診療所機器購入費	可決	議案第89号 令和6年度上水道事業会計補正予算について 295万円増額 人件費	可決
議案第84号 令和6年度上水道事業会計補正予算について 742万5000円増額 電気料金実績に基づく実績見込額との差額 729万9000円等	可決	議案第90号 令和6年度下水道事業会計補正予算について 103万9000円減額 人件費	可決

※議長（酒井圭治）は採決に加わりません ※議案等12件については全員賛成です。

令和6年 第6回臨時会報告

令和6年第6回臨時会は、11月14日（木）に開催されました。審議された内容は、次のとおりです。

第6回臨時会議案

議案第61号 令和5年度一般会計及び特別会計の決算認定について 一般会計 歳入104億385万円、歳出98億8848万円	認定	議案第75号 財産の取得について(追認) 1117万8000円 学校給食用厨房機器備品	可決
議案第62号 令和5年度上水道事業会計の剰余金処分及び決算認定について 収益的収入 3億6595万1000円 収益的支出 3億301万9000円	認定	議案第76号 財産の取得について(追認) 1481万5144円 小学校教師用教科書及び指導書	可決
承認第19号 令和6年度一般会計補正予算の専決処分の承認について 1628万4000円増額 衆議院議員総選挙・最高裁国民審査費 840万4000円等	承認	議案第77号 指定管理者の指定について 施設:道の駅禅の里 指定する団体:まちづくり株式会社ZENコネク	可決
承認第20号 令和6年度上水道事業会計補正予算の専決処分の承認について 5万8千円増額 令和6年奥能登豪雨における応急給水支援に伴う経費	承認	議案第78号 令和6年度一般会計補正予算について 2154万8000円増額 子ども家庭センター整備事業費 1129万3000円等	可決
承認第21号 令和6年度一般会計補正予算の専決処分の承認について 22万円増額 松岡福祉総合センター屋上膨張タンク漏水修繕	承認		

議案への賛否一覧

議席順に掲載（賛 賛成 反 反対 一 欠席 □ 退席） ※議長（酒井圭治）は採決に加わりません

	中村	長岡	川崎	朝井	清水紀	金元	森山	清水憲	滝波	齋藤	上田	松川	楠
議案第61号	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛

※反対または退席があった議案だけ載せています。したがって、その他議案等8件については全員賛成です。

議案への賛成反対討論

議案第61号 令和5年度一般会計及び特別会計の決算認定について

反対討論

一般会計令和5年度決算への反対討論

町民のために使われた事業のあることは認めるが、①技能職と一般事務職との待遇の差は見直しが必要だが、それが無い。②マイナンバーカードによる保険証の強引な進め方は認められない。③町の事業請負で地元業者が町外業者より請負率が低くなっていること。④町社会福祉協議会へ寄り添った町の支援が見られないこと。⑤志比北小の統廃合での地域を分断するような進め方。⑥保育士が確保できないから園を民営化するという発想は認められない。最後に自衛隊への適齢者名簿の提出等の理由で5年度決算には反対の立場をとる。

5年度国保特別会計の反対討論

最高限度額の引き上げや、保険料負担が県内でも高いこと。これへの支援が見えないことから反対する。

後期高齢者医療保険への反対討論

一部で低所得者への軽減策は示されているものの、絶対額でも多くない年金収入に差をつけて、窓口負担に差をつけていることは認められない。

介護保険特別会計への討論

会計で金余りが見られることは以前から指摘している。それなら保険料を安くするか、町独自の施策がどんどん示されるべきなのに、それが見られないことから反対する。

賛成討論

決算成果表の記述には整合が取れない部分もあるが、内容は概ね妥当と考え賛成する。

森山 充

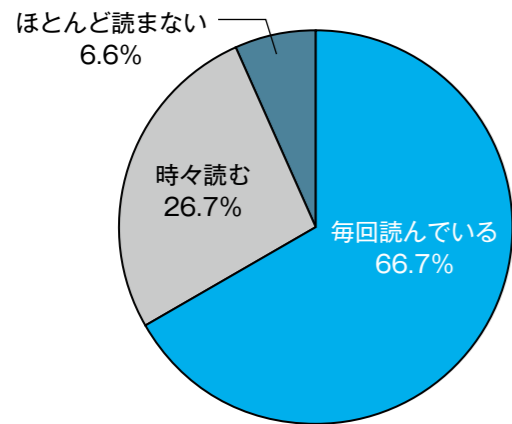
第1弾「議会だより」についてのアンケートご協力ありがとうございました!!

第1弾アンケートにご協力いただきありがとうございました。皆様から貴重なご意見をいただきました。ご意見につきましては、今後の「議会だより」作成に活かしていきたいと考えております。集計結果の一部をご紹介します。

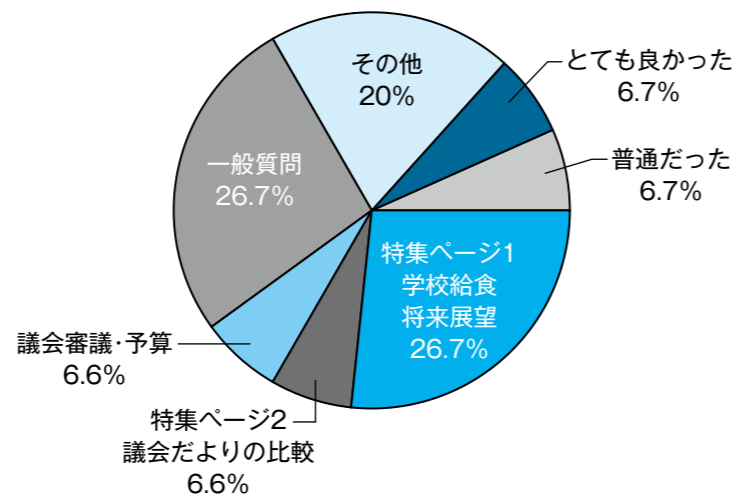


アンケート集計結果

Q 「議会だより」を年間に4回発行していますが、毎回読んでくださっていますか？

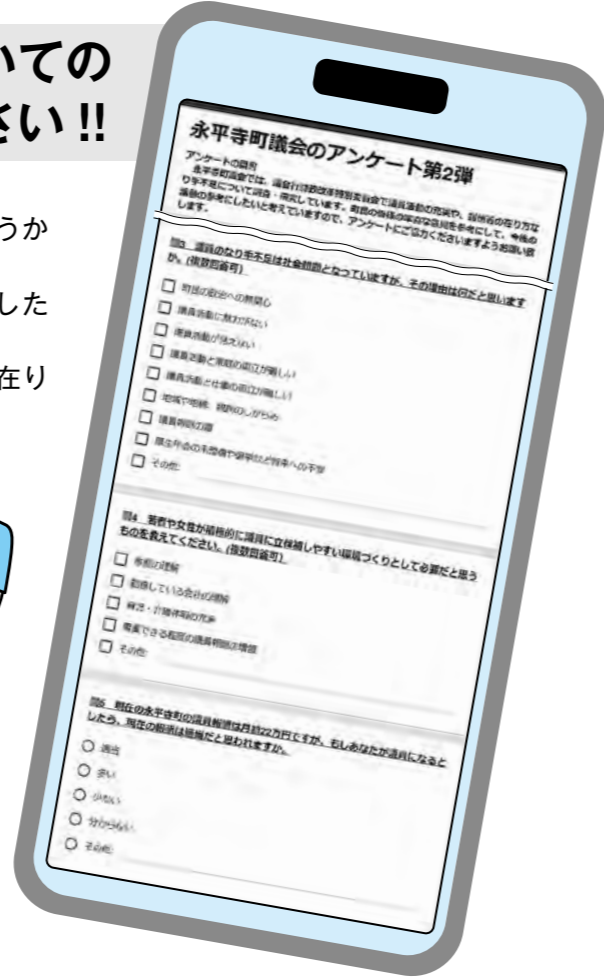


Q 今回の「議会だより76号」はいかがでしたか。興味のある内容は何ですか。



第2弾「議員のなり手不足」についてのアンケートにご協力ください!!

議会の独り歩きにならないよう、住民の皆様のご意見をどうかお聞かせください。令和7年4～5月に議員のなり手不足をメインテーマにした「議会と語ろう会」の開催を予定しています。そこで第2弾アンケートは、議員活動の充実や、報酬等の在り方、なり手不足についてご意見をお聞かせください。アンケートの結果は、語ろう会の参考資料として使わせていただきます。



アンケートはスマートフォンから、こちらの二次元コードを読み取りお送りください。

報酬改正(案)を審議しています!!

○増加する無投票・定数割れ

町村議会議員の無投票率はR1.5～R5.4で全体の27.4%まで増加しており、次の4年間(R5.4～R9.4)には全体の3分の1を超える議会が無投票になる可能性がある。※全国町村議会議長会調べ

○なり手不足はなぜ問題なのか

独任制の長と異なり、住民の多様性を反映した合議体であることが議会の存在意義であるため、循環を生まないと二元代表制の趣旨が損なわれることに繋がる。

○議員報酬について

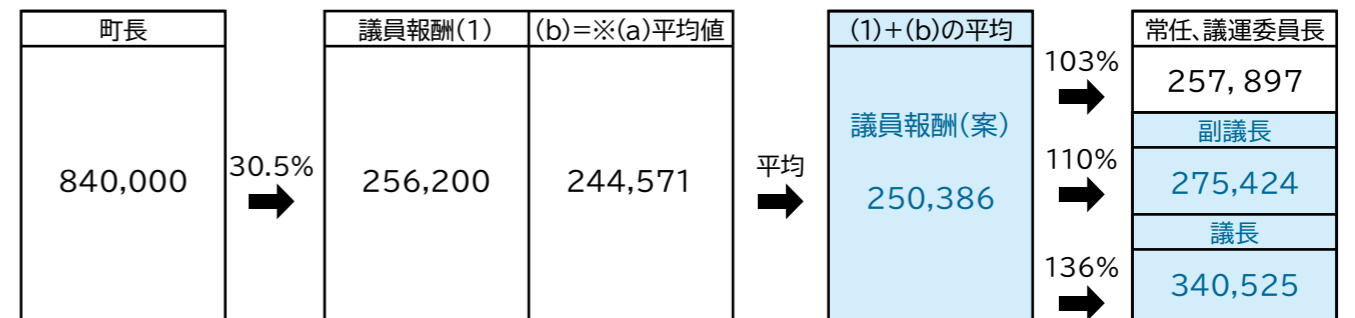
永平寺町の議員報酬が県下最低であることから、なり手不足対策の一環として何年も前から報酬増額が審議されてきたが、世の中の変化や新型コロナウイルスの影響もあり実現には至らなかった。

現在も議会の中で様々な意見があるが、今回は従来から基準とされていた「昭和53年モデル」を適用し、まずは第一段階として中央値まで引き上げることを審議している。

永平寺町	議員報酬
議員	220,000
副議長	230,000
議長	290,000

県内他町	議員報酬(a)
池田町	255,000
南越前町	226,000
越前町	240,000
美浜町	235,000
高浜町	235,000
おおい町	286,000
若狭町	235,000

議長など役職者の報酬額の算定



パーセント値は昭和53年モデルの付加率です。

委員長の視点



なり手不足対策は大前提として、より多くの住民に興味・関心を持ってもらえるような「まちづくり」を行政と議会が展開していく事にあると考えている。町や地域を、自らの手で担う意識を持った住民が少しでも手を挙げやすくなる環境をこれからも検討したい。

議会モニターの皆様から、多くのご意見をいただきました!!

10月までにいただきましたご意見、ご質問の一部に関する回答は次のとおりです。

モニター 中学校などで議会を視聴する機会を設けたりすれば、保護者の方も視聴するきっかけになったりもすると思う。

議会 過去に町内中学生約20名を議場に招き、中学生による模擬議会を開催したことはあります。議会の活動内容だけでなく、二元代表制や住民自治の意味を、子どもから大人まで理解していただけるように様々な方法を柔軟に検討して参りたいと思います。

モニター 議員と同様の資料を傍聴者に配布するとか、大型モニター等で議論されている内容が分かるような配慮があってもいいのでは？

議会 傍聴受付用紙の横に、議事日程（議案名を列記）や一般質問一覧を設置し、お持ちいただいています。会議資料については大量な場合が多く、印刷して配布することは難しいと考えています。大型モニターについては、今後、議会の運営を含めて検討課題とします。

モニター 第1、第2、第3審議の違いがわからない。

議会 本町議会は、平成29年第5回定例会（9月議会）より、本会議制を採用し、ほとんどの議案などを本会議にて審査するようにしました。この時から、第1審議で質疑を行い、そこでまだ審議不十分などの状態と認められるときは、第2審議にて質疑を行います。第3審議は、自由討議、討論を経て採決となっており、通常と変わりません。

令和7年度 永平寺町議会モニター募集中

1 目的
議会の運営等について、ご要望、ご意見等をいただき、分かりやすい開かれた議会を実現するために議会モニターを募集します。

2 募集内容
○募集人数 10人以内
○任期 委嘱の日から概ね1年間
○活動内容

- (1) 議会や各委員会等を傍聴または議会のケーブルテレビ中継・録画などを視聴の上、感想・意見・提案を寄せていただきます。
- (2) 「永平寺町議会だより」「議会ホームページ」「議会SNS」などに関する感想・意見・提案を寄せていただきます。

○応募資格 満18歳以上の町民（町内に居住、勤務、または在学している個人）であること。国会議員・地方議会議員及び永平寺町職員でないこと。

○報酬 有償とします。

○応募方法 令和7年3月14日（金）までに議会事務局へ、住所・氏名・年齢・職業・電話番号をお知らせください。（持参、郵送、FAX、メール可）

○応募先 〒910-1192 吉田郡永平寺町松岡春日1-4 永平寺町議会事務局
TEL0776-61-3950（直通） FAX0776-61-2434
E-mail gikai@town.eiheiji.fukui.jp



モニター募集


問 答

12月定例会


ここが聞きたい!

一般質問という名の政策提案

12名の議員が町政全般について、一般質問を行いました。
一般質問は議事録に基づき質問議員本人がまとめています。

【一般質問：目次】  一般質問議事録はこちら

森山 充 16P	中村勘太郎 16P	楠 圭介 16P	清水 憲一 17P
川崎 直文 17P	松川 正樹 17P	長岡千恵子 18P	齋藤 則男 18P
上田 誠 18P	清水 紀人 19P	金元 直栄 19P	滝波登喜男 19P

12月定例会 一般質問 YouTube にアップ  一般質問動画

一般質問の様子を動画で見ることが出来ます。議会の様子や議員の質問内容など、静かに白熱した様子がうかがえます。皆さんの視聴を歓迎いたします。

12月議会 再放送日程

2月14日(金)~2月20日(木)
ごろまで毎日放送

毎朝6:00~ 夜24:00~
約2時間番組

福井ケーブルTV **えい坊チャンネル**

令和6年12月定例会議会のケーブルテレビでの再放送日程は、2月14日(金) から2月20日(木) 頃まで、毎日朝6時からの2時間と24時からの2時間、同一内容を放送致します。放送内容は会議日程の順番に沿って毎日変わります。議会生中継をご覧になれなかった方、興味のある方は是非ご覧ください。

問 若手役場職員への待遇改善を **答** さらなる給与上積みは難しい



問 本町職員が不足している旨が以前から報告を受けているが、最新の状況は。 **総務課参事** 11月29日の求人募集において、12月9日付で9名の申し込みがある。保育士と事務職を再追加募集する。 **問** 世間では人材確保のために大幅な給与アップを毎年行っているが、人事院勧告に合わせた給与アップでは、官と民間の給与格差は拡大するばかり。安定的な組織運営には「待遇改善」つまりは給与の大幅アップが必要と考えるが。 **町長** 本町は町民一人当たりの公務員が最も多い町である。効率化を上げるために、民間に任せられるところは民間に。議員と同様、町も今の人材不足に対しては危機感を持っている。積極的に提案していきたいと考えている。 **問** 民間においては人材の流動化が活発である。人材確保に遅れなきように。 **総務課参事** 12月に試験予定の9名中8名は職歴ありで流動化が高まっている効果と考える。

◆その他の質問…指定管理者制度。小中学生に対する環境教育。

問 地域づくり事業の推進について **答** 地域づくりの事例集により事業を周知

第2期
永平寺町まちひとしごと創生総合戦略

令和2年11月
【令和4年7月一部改訂】
【令和5年3月一部改訂】
【令和6年3月一部改訂】
永平寺町

「まち・ひと・しごと創生総合戦略」は「デジタル田園都市構想戦略」として令和7年3月に策定される。

問 地区振興会の設立は。 **生涯学習課長** 松岡地区で設立がすすめられ、来年度に設立される。 **問** わがまち夢プラン育成支援事業の実施状況は。 **生涯学習課長** 「永平寺町まち・ひと・しごと創生総合戦略」のKPI「わがまち夢プラン 育成支援事業申請件数」で2024年延べ20件に対し、12件の実績で未達となった。 **問** 地域づくり事業の推進は。 **町長** 地域課題を解決するために、何をしなければいけないかを一度、代表の皆さんに集まっていたいて意見交換をする場をつくっていききたい。 **教育長** 公民館講座、ライフアカデミー、地域づくりの研修をつまぐミックスをさせ地域振興につなげていく。 **生涯学習課長** 今までいろんな地区がやってきた地域づくりの事例集を作成し、地域づくり事業の周知に努める。

問 「人手不足の原因は分かっている」と言われるが **答** 人手不足は全国的な問題



◆その他の質問…女性課長の登用を。中途退職者は引き止めて。転出者の事情調査は的を射ている。不登校を考える。

問 えい住支援課の成果は **答** 町外から2件の企業誘致を達成



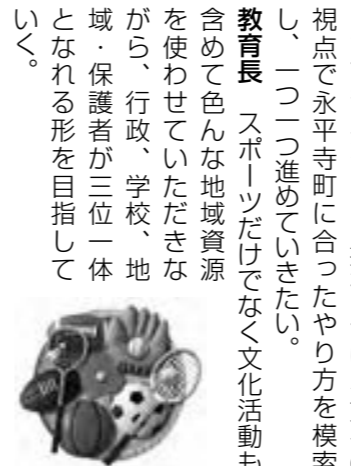
移動販売実施中

問 永平寺町まち・ひと・しごと創生総合戦略におけるえい住支援課所管項目について、現状と目標達成の見込みは。 **えい住支援課長** 安定雇用の創出においては、町外からの企業誘致件数、目標3件に対し2件、手続中案件と相談案件が各1件ある。町への新しい人の流れをつくることでは、移住定住相談会への相談人数、定住補助制度利用による転入居者数、小規模宅地造成数、空き家を利用した定住件数および空き家相談会の開催数はおおむね目標を達成している。 **問** 町内消費環境について施策の現状、認識している問題点は。 **商工観光課長** 商工会の会員数は、ここ5年で小売業は加入16に対し脱退19、飲食業は加入21に対し脱退10となる。商工会を中心に、創業支援、事業継承サポートおよび雇用対策の事業で町内創業を促進している。人口減少、高齢化による人手不足が課題となるので、人口減少をなだらかにおさえかつ関係人口を促進すること町内消費が増加するよう、商工会、町内事業所とも連携して施策を進めたい。

問 能登半島自然災害の教訓について **答** 仮設住宅建設予定地を指定

問 地球温暖が進む中、能登半島を中心とした豪雨災害で、避難の限界を目的の当たりとした。避難の在り方・避難所の再検討を。 **防災安全課長** 町では、指定避難所として29の公共施設を位置付け、現在浸水の危険性がある避難所は12施設。土砂災害は9施設。現在、民間の施設を一時避難所として、協力を頂いており、地域住民への周知に努める。 **問** 原形復旧護岸工事完了の浅見川現地監査で、上流から下流にかけ広くする形態が自然だが、全く真逆で区内の上部から注がれる方が本川より幅広く、オーバードローするが。 **建設課長** 県は適切な水量計算計画で上流部の設計工事をしていと思うが、県に確認し見解を求めます。 **問** 能登の豪雨災害では、仮設住宅が浸水したが、本町の設置場所は。 **防災安全課長** 応急仮設住宅の建設候補予定地は、松岡地区で松岡総合運動公園、永平寺地区で緑の村運動公園、上志比地区では、上志比グラウンドの3か所を想定している。 **豪雪時の幹線消雪対策について** **問** 町内の東西に走る4本の主たる幹線道路で消雪がなされていない。特に北島区から光明寺地点の町道の消雪工事を。 **建設課長** 今年度の主要事業として、請負額約800万円の調査費を持って調査をし、計画的に進める。

問 部活動地域移行の今後の見通しは **答** 永平寺町に合ったやり方を模索する



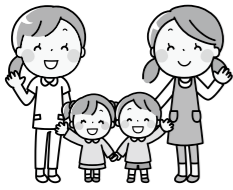
問 部活動地域移行の現在の舵取り役は。 **学校教育課長** 教育委員会が主体となり、スポーツ協会等と協力しながら進めている。 **問** 10月の新聞記事に2026年から国は平日においても地域移行を推進すると記載があったが、部活動は事実上廃止の見方ではないのか。 **学校教育課長** 国や県から具体的な情報がまだ示されていない。引き続き動向を注視していく。 **問** 仮にもし部活動が廃止になった場合、舵取り役はスポーツ協会に移行するよう見解でいいか。 **学校教育課長** 仮にそうなった場合は、社会教育の位置づけになるため生涯学習課やスポーツ協会が主体になる。 **問** スポーツ庁が文科省の中にあるように、外部ではなくスポーツ協会も教育委員会の中に置いた方がいいのでは。 **町長** ひとつの転換期を迎えている。あくまでもスポーツに携わっている方々の視点で永平寺町に合ったやり方を模索し、一つ一つ進めていきたい。 **教育長** スポーツだけでなく文化活動も含めて色んな地域資源を使わせていただきながら、行政、学校、地域・保護者が三位一体となれる形を目指していく。

◆その他の質問…女性課長の登用を。中途退職者は引き止めて。転出者の事情調査は的を射ている。不登校を考える。

問 町の取りくみと今後の課題について

答 時流にあった対策

清水 紀人 議員



問 こども家庭センターの整備など、子育て支援サービスはどう変わる。
答 子育てに困り周りに頼る人もいないなど、いざというときの支援サービスや相談支援、病児保育施設の活用で子育てと仕事の両立を支援。子供達が安心して遊べ、同世代の子を持つ保護者の集まる場。今までになかった事業が開始され、子育て環境が改善され支援の向上を目指す。
問 町民サービス向上を進めるにつれ、ランニングコストは当然増える。しかし、少子高齢や労働者人口減少で税収も減少する。今後は事業の効率化や見直しを同時に進めるべき。
財政課長 新たなコストの増が、町の財政面に与える影響は否定しない。財源確保の確保には努めるが、代わりに別の事業をやめることも現実的と考える。同様に民間実施のサービスも、行政と類似するものは、民間による事業展開を図ることでも財政効率化の一つと考える。
町長 この考え方は、これから非常に大切で、何かをするには何かをやめる。何かを上げるには何かを減らす、この議論が大事になってくる。

◆その他の質問…学校体育館の空調整備について。労働人口減少と人手不足について。103万円の壁について。

問 町社会福祉協議会と町行政

答 社協と町は車の両輪だ

金元 直栄 議員

問 町にとって町社会福祉協議会（社協）の位置づけは、なぜ各自自治体ごとに社協は設けられているのか。
福祉課長 地域福祉を推進する中核的な団体で、社協と町は車の両輪である。
問 町の求めに応じ事業量を拡大してきたが、コロナ禍を経て社協の経営は苦しい状況だ。町は相談に乗ってきたか。
福祉課長 コロナ禍の3年は赤字で、今年の経営も厳しい。介護サービス事業が要因である。
問 翠荘内の社協窓口を他に移動させることは、実質追い出しで問題だ。
町長 保健師と同じ事務所では、個人情報を守れないからである。
町の人事政策の間違ひでは
問 保育士が確保できないから、保育園の民営化や統廃合が必要だというが、それは町の人事政策の失敗が原因だ。つい先年、統廃合民営化で20名もの保育士を退職させている。
副町長 人手不足は全国的なこと、保育士は大学でも希望者が少ない。
子育て支援課長 保育士の退職は、個々への面談で本人の意思で退職した。

◆その他の質問…庁内でのパワハラへの対応は。

問 町単独の公共交通計画が必要

答 嶺北地域の計画に沿う

滝波 登喜男 議員

人口減少対策はどんなことか
問 デマンド乗合タクシーの本格導入で、近助タクシーやコミュニティバスと町独自の公共交通が複数生まれた。この機に町主体で、地域公共交通の現状分析等をし、課題解決のための施策の整理、スケジュール等を明確にした「永平寺町公共交通計画」を策定すべきである。
総合政策課長 町は嶺北の地域公共交通計画の策定に参画し、県をはじめ近隣自治体と連携して計画を策定している。この計画を町の公共交通計画としている。公共交通においては、広域的に進める事業もありますので、この計画に沿って進めていく。
町長 1 従来のやり方を変え、議会が学校に向き、子どもに寄り添って質問を考えるとといった形で実施してはどうか。
えい住支援課長 2 Uターンを促進するために、奨学金返還への支援制度を検討している。3 清流地区に売れる宅地が少なくなっている。新しい宅地や空き家の利用を進めていく。

問 介護用品支給事業の見直しを

答 給付額見直しの調査を実施

長岡 千恵子 議員



介護用紙パンツ

問 介護用品支給事業の要綱は。福祉保健課長 対象者は75歳以上の高齢者または介護認定が必要支援1以上の方。支給限度額は住民税非課税世帯が月2,500円、住民税課税世帯が月2,000円。
問 介護用品支給事業の目的は。福祉保健課長 在宅高齢者の生活の質の向上と家族介護者の経済的負担軽減。
問 体の状態や介護度により介護用品の使用量に大きな差がある。介護度の高い人だと月に6,000円から15,000円が必要と聞いた。現状の一律支給で良いのか。介護度や体の状態に応じて支援する金額を変えたいことができないか。
福祉保健課長 介護のおむつの使用量について、来年度、アンケート調査を実施。各介護度で1カ月の使用量の調査を行い、見直しの判断をする。他市町においても介護度に応じて金額を変えている市町もある。支給券はお店でおむつが選べるという好評。

◆その他の質問…出生者数増加に向けた施策を。

問 不登校と思われる児童、生徒数は

答 不登校の数は近隣と比べて少ない

齋藤 則男 議員

問 不登校の定義と原因は。教育長 年間30日以上欠席した場合、不登校ということのみならず、不登校の背景には、心理的な要因に加え、いじめめであるとか家庭環境等、いろんな要因が複雑に絡み合っていると認識している。
問 いじめ対策について、町の現状はどうか、どの様に取り組んでいるのか。教育長 非常に深刻な問題である。日々の子どもの様子、コミュニケーションの中で、いじめというものをできるだけ早く見つける。子ども達に寄り添いながら、未然防止が一番大事。学級づくりや人間関係づくりを大事にしている。要因については、児童生徒の個々の特性、家庭環境、学校の風土などいろんな要因が複雑に絡み合って発生する。学校では、未然防止と早期解決のための情報交換、子ども達も、なかなか直接的には言いえない。ある学校では生活ノートに書くとか、現場の先生方が見て各学校毎月3回ぐらいの情報共有の会議を行っている。子ども達の様子から何とか早期解決につながるようにしている。
要望 不登校、いじめ、児童生徒の様々な問題行動の対応につきましては、早期発見、早期対応の充実を図ることが本当に大切だと思えます。関係機関との連携を図りつつ、問題を抱える児童生徒一人一人に応じた指導、ご支援を積極的に進めていただきたい。

◆その他の質問…職員として町内の理解を。

問 新デマンド 乗合タクシーの行方は

答 各々の特性を生かし効果的に運用

上田 誠 議員

問 新たに民間事業者委託の試行が始まる。現在異なる形式の近助タクシー、コミュニティバスが運行されている。利用者の使用料金と利便性の違いや町の経費の増大と費用対効果から総合的な連携システムが必要。
町長 コミュニティバスの運行時間と対象者や対象地。近助タクシーの利便性（ドア目的地、住民の運転手）と試行の委託乗り合いタクシー（停留所目的地）費用対効果の検討を重ね、各々の特性を生かしニーズを把握して、より効果的なシステムを検討する。
社協事務所の移転再検討（慎重に）を
問 社協（松岡事務所）を翠荘から松岡デイスサービスへの移転が示された。理由は個人情報不都合のためと説明。スペースの狭さ、安全性、職員の福利厚生等課題がある。
福祉保健課長 事務所共有による個人情報漏洩を防ぐため、社協の承諾を得ている。移転費用は町が対応。指摘の懸案事項もあるので慎重に進める。
永平寺南アクセス道路事業化構想を
問 吉野福井（納戸坂線）バイパスから永平寺南地区に通じるアクセス道路の事業化構想を要望。
建設課長 令和3年度から将来構想区間として延伸を要望している。今後各地区と連携し事業化に向けて進める。



議員が考える今年の漢字は？ (2024年を振り返って) その心は？

議員全員に問う!



補

中村勘太郎議員

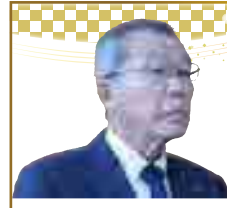
この1年、地球温暖化等災害による多くの適切な補正予算を可決。町民の安全・安心の確保を。



逢

長岡千恵子議員

活動の場を広げたら、新しい出逢いがあり、交流と知識、体験により充実した日々でした。



再

川崎直文議員

学校再編が始まりました。組織、事業の再編がこれからも続きます。よりよき再編を目指しましょう。



健

朝井征一郎議員

病気になって改めて健康に感謝。



派

清水紀人議員

派閥、派遣、党派、急進派など、方向性や動向、考え方やスタイルの変化が印象的だった。



歩

金元直栄議員

一歩ずつでもコツコツ積み上げていけば、声をきちんと届けられる。



断

森山 充議員

現状把握を行い、マンネリ、無理および無駄を断つ決断が必要なのは？妄想はお断りです。



信

清水憲一議員

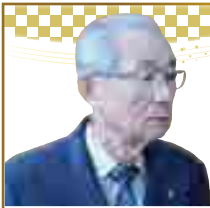
町民の皆さんの信頼がなければ政は成り立ちません。任を全うするため引き続き鋭意努力します。



不

滝波登喜男議員

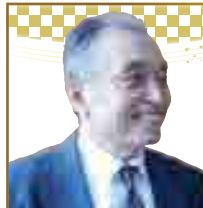
収支報告書への不記載や言動不一致と「政治とカネ」問題で大きな不信感をもたらした。不適切にもほどがある。



心

齋藤則男議員

心とは命であり言葉でもあり気持ちでもあります。「心を宝として」この言葉を一つの信条としています。



激

上田 誠議員

能登激震と各地の豪雨災害。世界の悲惨な戦列と裏金腐敗の自民敗退。物価高と円安の激変世情だ。



業

松川正樹議員

ギョウともゴウとも読むが、両方だ。今のギョウ=仕事がゴウ=善悪のいずれかを常に意識する。



翔

楠 圭介議員

例年以上に大谷翔平選手をメディアで見ない日が無かった。永平寺町もスポーツで町を元気に!!



異

酒井圭治議員

異常、異変、異次元、異性、異人など自然の節理から現代社会の様相までも「異」であった。

